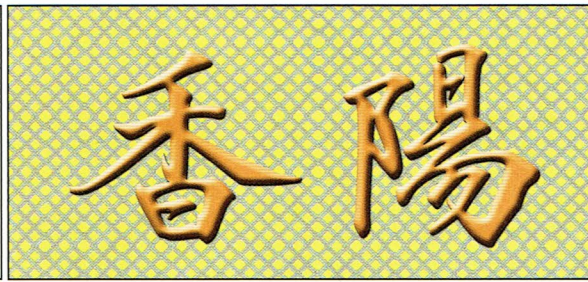


創立50周年記念特集

香陽校区の現況
(2020年11月1日現在)

世帯数	3,223	世帯	高齢化率
人口	7,375	人	32.2%
男子	3,391	人	少子化率
女子	3,984	人	12.3%



臨時号

発行
香陽校区コミュニティ協議会
発行責任者
会長 津浦啓子
編集 広報部会
連絡場所 香陽小学校
電話 050-7102-9080

香陽小学校50周年 おめでとう！



香陽小学校創立50周年記念式典6年生オープニング和太鼓

香陽小学校は、今年創立五十周年を迎えました。おめでとうございます。
11月7日(土)、新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期す中、六年生による力強い和太鼓が体育館に響き渡り、記念式典が始まりました。

第一部では小橋校長先生、中川実行委員長、伏見枚方市長のご挨拶があり、第二部はお祝いの会とし、児童の学習発表会がありました。学年ごとに子ども達による合唱、合奏、ボディパーカッション、ダンスなど、仲間とともに趣向をこらした発表があり、それぞれ短い練習時間の中で頑張ってきたことを思い胸があつくなりました。大きな拍手が送られ、きつと良い思い出となったことでしょう。コロナ禍の中で、保護者の方の入れ替えや換気に注意を払い、感染防止対策を行いながらの記念式典でしたが、これからも学校と地域が協力しあって、子ども達の成長を見守り続けていきたいと感じるひとときでした。
コミュニティ会長 津浦啓子記



今年、創立五十周年を迎えた特別な年。そして、新学期が休校で始まった異例な年。子ども達は、新学期になっても先生や友達と会うこともできず、不安と寂しさの中で数ヶ月を過ごしました。

六月十五日、初めて全校児童がそろった始業式。たくさん笑顔と心もとない姿がありました。授業時数確保や感染予防のため、行事が削減される中、子ども達が仲間とつながり、自負心を持つことを願い、最大限の対策のもと記念式典の実施を決めました。

学習発表会では、皆様から大きな拍手を頂き、子ども達は、大きな喜びと自信を持つことができました。今年度、本校は、「学びにむかい、学びでつながり、学びとつながる児童の育成」を学校教育目標とし、新たな一歩を踏み出しました。未来に生きる子ども達のために、地域や保護者の皆さまと力を合わせ、心を一つにして全力で取り組んでまいりたいと思います。今後とも皆様の一層のお力添えを賜ります様お願いいたします。

学校長 小橋久美



香陽小学校の創立五十周年、誠におめでとうございます。半世紀にわたり数々の卒業生を送り出してこられた歴代校長をはじめとする学校関係者の皆様や、子どもたちを温かく見守り支えてこられた保護者、コミュニティ協議会をはじめ地域の皆様に敬意と感謝の意を表します。学校と地域が連携し、子どもが元気に育っています。

この地に移りまだ10年ですがとても大切な故郷になりました。香陽小学校のさらなる飛躍と地域の益々の発展を祈念致します。

枚方市長 伏見隆



創立五十周年おめでとうございます。香陽小学校が、これからも、地域の諸団体の皆様や保護者の方々に、支援していただき、地域とともにある学校として、益々発展されますことをお祈りしています。

教育長 奈良浜

正しく知って感染対策 ウイズ・コロナの活動

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、令和2年度の地域行事は大幅に変更もしくは中止となりました。東京オリンピック、パレリンピックで賑やかになるはずの日々は自粛、自粛で家に籠りがちとなり、各自治会の役員の方々も思うように会議ができず悩まれたことでしょうか。

夏のけんぎゅう祭や花火、香陽体育祭など、地域の皆さんが大勢集まって楽しんでいただく機会がなくなりました。これは非常に残念でした。また、学校の施設利用の制限もあり、月一回の「スポーツをしよう」や「サタデー・あい」もしばらくお休みしてしまいました。(10月より再開)

いま、第3波が心配されるところですが、いつまでもコロナを恐れず、しかしマスク着用、検温、消毒、換気、三密を避けるなど、感染対策をしっかりとして乗り越えていこうと各団体の役員の方々の努力で少しずつ動き出しました。ただ、今後のコロナの状況により変更もありますが、その都度発信していきますのでご確認ください。

「コミュニティ会長 津浦啓亨記」

敬老の日を祝って お祝いを贈り訪問

コロナ禍の今年度、「敬老のつどい」の開催はやむなく中止しました。代わりに65歳以上の希望者にお祝い品をお届けしました。

希望者は千人を超え、福祉委員会関係者初め老人クラブや自治会の方々に配布のご協力を頂きました。「電話で話すだけだったので、訪問頂き嬉しかった」「久しぶりに元気お顔を見せて安心した」などたくさん喜びのお声を頂きました。ご協力を頂いた皆様に深く感謝申し上げます。

福祉委員会会長 貞利富士美記



ボランティアの協力で

香陽小の トイレ掃除協力

新型コロナウイルスの自粛が解除され学校が再開されてからは、子どもたちを感染から守るための消毒作業が教職員の方々の日々の新たな仕事としてのかかってきました。学校の安全を守り職員の負担を軽減するため、学校を通じ教育委員会からトイレ清掃協力の依頼がありました。

これを受けて8月末から10月中旬の2ヶ月間、PTAとコミュニティ・福祉委員会・子ども会の有志が週2回のトイレ掃除を行いました。残暑厳しい中での作業でしたが、毎回15人前後の協力があり、先生や子どもたちに安心を願うとともに地域の絆を改めて温かく感じる事ができました。

福祉委員会会長 貞利富士美記

十八年間地域活動に奉仕 子どもたちから元気をもらう



東香里新町在住
山野元晴さん
(82歳)

東香里新町の元自治会長、山野元晴さんは、十八年間続けてきた安全監視ボランティアやおはよう会見守りのボランティア活動を一学期で終えられました。本当に長期間ありがとうございます。

山野さんは現役時代は、一級土木管理技術者として、全国のトンネルや道路施設の工事事務所長として各地を転戦・勤務しながら奥様帯同で戦ってこられました。この東香里新町に居を得て定年後は、七年間の自治会長やコミュニティ副会長など要職を歴任しながら、子どもたちの安全を守るボランティアに尽くしてこられました。



毎朝見守りの山野さん

転倒事故でお体が不自由になりました。毎朝の交通安全見守りや校門の監視などを通じて子どもたちからたくさんお元気をもら

取材広報部 富田朝己記



元気に体操「すみれ香陽」

すみれ香陽が 健康体操

11月11日香陽自治会は、紅葉真っ盛りのけやきの中で、健康体操をおこないました。

4年間集会所で続けてきた「すみれ香陽」(健康体操・手遊び・プチ筋トレ・喫茶)が、新型コロナウイルスにより休会を余儀なくされました。高齢の住民から「体操をやってほしい。行くところがなくて寂しい」の声を受け、スタッフが検討し、週1回屋外で、マスクを必ず着用し体温測定、消毒をおこない、健康体操をすることになりました。

「外で体操すると、気持ちいい」「みんなの顔が見られて嬉しい」「今日は健康体操の日だと思おうと体がシャキッとする」と参加者に好評です。20名、25名の参加で4月から続いています。

香里団地香陽自治会長 神戸陽子記



再開した「元気づくり教室」

また自治会長時代には地域の住民の困りごとの調整に苦慮したと、明るく話されました。

取材広報部 富田朝己記

地域サロン 「なごみ」で再会

11月25日(水)久しぶりの「なごみ」を開催致しました。検温、消毒はもちろんの事、パーティションも準備致しました。約一時間ほどの予定で、ビデオ鑑賞、健康に関するクイズ(声を出さず、片手でグー、チョキ、パーを出して答えます)で楽しみました。

その後、ポチ袋の制作です。これからの季節に使える大、小、二種類、和柄テキストの可愛らしいモダンなポチ袋が出来上がりました。久しぶりに皆さんのお元気なお顔を拝見でき、ほっと一息つけた時間を過ごす事が出来ました。

民生委員 荒井恵里子記(三交)



手信号でクイズに答える「なごみ」

「元気づくり教室」 地域の仲間と健康増進

今年の2月26日、香陽校区「元気づくり教室」の第1回目が三交自治会館でスタートしましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大により2回目以降が中止となりました。

しかし皆様からの開催のご要望もあり、場所を感染リスクの少ない聖徳文化ホールに変更し、マスク着用、消毒、検温、ソーシャルディスタンスをとるなど、感染対策を徹底して10月21日から改めて再開し、隔週で開催しています。

教室の愛称も「エール香陽」に決まりました。これからも健康運動指導士の岡本雅子先生に考案いただいた運動プログラムを行い、皆様の元気づくりに役立つよう続けてまいります。

福祉委員会副会長 早川良彦記



ステイホーム中の作品を展示
不動明王の手彫りや絵手紙・書など

ステイホームの 成果を展示会に

この15年来5月に開催してきた「作品展示会」をけんぎゅう祭が中止になった7月25日、26日に自治会館で開催した。

春からの緊急事態宣言によってスマイル春のバスツアーを計画しながら急遽中止、夏の納涼懇親バスツアーの六甲テラスの中止、など感染対策を講じながらの同好会以外の香親会の事業中止の中で、自粛生活のステイホームの中で作品を例年のように展示し気持ちを晴らすと企画したところ会員や自治会から52種80点が出品され、50人を超える方にご観覧いただきました。いずれも力作ぞろいで例年より小規模でしたが見ごたえのある展示会でした。

香親会書記 富田朝己記(十二丁目)

短い休みの中 ラジオ体操

夏休み恒例のラジオ体操。今年はコロナ感染症が広がり、また夏休みも短縮されました。その中で8月11日、14日、運動場という密閉でない空間、子どもたちは間隔をあけるので密集密接しない、といわゆる三密を回避できると判断し、更に感染防止対策をとり、実施しました。

参加人数は例年より少なかったのですが、元気な子どもたちの顔を見ることができ、また体を動かすことができて良かったと思います。

子ども会校区長 寺本江里記



短い夏休みにラジオ体操

Go to トラベルで琵琶湖テラスへバスツアー!



打見山山上びわ湖テラスからの眺望

10月20日(火)雲ひとつない快晴の一日、十二丁目香親会では、政府肝いりのゴー・トウ・トラベルを利用して、感染対策万全のバス旅行に行きました。

千百メートルの打見山山上からは、比良の主峰、武奈ヶ岳を背に琵琶湖の全貌が視野に収められ幸せな午後のひと時を過ごしました。

東岸の近江八幡市では、広大なお



「ラコリーナ近江八幡は「たねや」が経営する自然いっぱいのお菓子の園

菓子園「ラコリーナ」を訪問、お目当てのバウムクーヘンやたねやの菓子を手に入れ、庭付きの落ち着いた料亭で京料理を味わいました。

また琵琶大橋湖畔の道の駅では滋賀県地域振興券三千円の提供を受け新鮮な地元野菜を大量に手に入れることが出来ました。

この旅は、3年前から企画しながらロープウェイの故障で延びていたもので、コロナ禍の恩恵を存分に利用することが出来て大満足の旅となりました。

香親会 富田 朝己記

四季の会 フリーマーケット



会場入口では検温・消毒と万全の感染対策
会場は自治会館前の小公園

11月8日(日) 東香里新町の第六回フリーマーケットが小公園で開催。前日の雨天で順延した会場には早くから来て下さった方々が検温、消毒、連絡先を記入し、10時スタートの合図でそれぞれお目当ての店で掘り出し物を物色。店の間隔は例年より広く取り、喫茶コーナーは中止、密を避けていただくよう声がけをしました。

新型コロナウイルスの影響により校区の行事や地域サロンの活動も中止が続き、開催するにあたり迷いもありましたが、出店初参加が数人あつ



手作りのちりめん小物が可愛い

東香里新町四季の会 川北和子記

たのとスタッフの心強いサポートもあり、安全策に留意し開催を決定しました。誰かに聞かれ寄って下さったお巡りさんも「この時期に地域の活気にはいいことですね。」と。2週間後何も起こらないことを信じて来年も又お会いしましょう!



沢山の寄せ植えが人気でした

お知らせ

- ◆ 小学唱歌を唄う会
12月5日(土) 14時半〜16時
香陽小学校体育館
クリスマスコンサート
- ◆ 子育てサロン「つくしんぼ」
12月8日(火) 10時半〜12時
聖徳文化ホール(新香里)
- ◆ グラウンド・ゴルフ大会
12月5日(土) 小学生 10時〜
12月6日(日) 一般部 10時〜
- ◆ あいさつ運動強化週間
12月21日(月)〜25日(金)
- ◆ 歳末パトロール
12月末 各自治会の裁量で実施
- ◆ 第35回とんど焼き
1月10日(日) 9時半〜12時
- ◆ はたちのつどい
1月11日(月) 11時〜
東香里中学校体育館

編集後記

コロナ禍でマスク生活を始めて十ヶ月になりました。それでも感染対策をした活動は再開し前進しています。

人との絆を大切に少しでも希望を持ち続けて行けますよう、お手伝い出来ればと思います。

広報部 片桐悦子記(四丁目)